### 慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	失業保険論
Sub Title	
Author	気賀, 勘重
Publisher	三田学会
Publication year	1910
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.4, No.2 (1910. 8) ,p.131(1)- 155(25)
JaLC DOI	10.14991/001.19100800-0001
Abstract	
Notes	論説
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19100800-0001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 二田學會雜誌 第四卷第貳號

論

説

險

論

氣 賀 勘 重

の發展と自 活動の 兩者の 0 進步 生對

1

Z; 0 3 あ る 或 7. 6 9 K は 至 勞 K 3 是 者 K 1/-叉 於 0 取 自 自 1 徿 然 力> 7 的 0 近 施 之 ٤ 設 此 K 不 云 K 0 利 す 1 反 Ś 盆 b る 可 面 を \$ な る 0) 方 迫 0 0 策 '手 8) 南 困 段と 難 遙 0 K 0 大 11 而 な に 7 る 於 7 不 H 立 は 案 利 危 る 國 實 家 盆 施 的 75 施 3 せ 3 設 2. 生 存 る K 上 依 5 0 0

し 其 5 は 切 然 通 な 生 b m U 例 る 設 資 る 亦 સુ L 產 最 從 1 Ø 長 Ò 當 なき 7 は 溡 本 安 所 111] 今 を 全 者 0 あ 得 0) 勞 働 常 Ø 勞 自 原 な 3 喪失 とす 働 る 者 因 が Ł を 其 **(**) 0 得 3 なる 他 云 經 過 K 勞 は 濟 失 20 3 働 不 3 2 る 的 可 る 者 る 勞 次 3 地 ž 第 M 位 0 取 盏 を な ず。 gr 危 所 險 7 U 伴 此 ね 财 3 就 な 危 3 は 實 0 中 3 喪 險 其 K る n L 失換 此 經 迫む は 不 害 危 濟 0 質 利 る 吉 險 次 的 の事 K な 存 勞 3 る K n Ŵ. 働 勞 大 は lã K 不 者 0 カ> 7 怠 條 破 勞 0) 滅 勉 惰 地 件 全 7 忠 位 な 及 A 無 r 實 能 を ઇ n る つ 無 ば 1 I. 0 責 な る 弱

13. 叉 ヷ ٤ b 力> る 病 方 3. 汇 胼 於 業 1 1 喪 7 は 失 自 0 氣 0 場 候 身 は ろ 合 體 決 0 變 0) 危 L 如 化 3 0) 7 を 景 故 变 3 は 氣 壁 0 ---0 )時 1 如 な 變 1/ 基 0) 動 勞 谷 5 各 其 自 自 他 者 0 0 周 其 利 責 Ħ 圍 V 不 任 家 0 能 0 K 責 境 任 0 0 7 遇 場 を K 其 K 歸 存 基 す す 本 因 可 る 主 す 義 そ 当 其 3 ٤ 7 他 せ せ る 南 0 決 原 當 Ł を 今 丛 0) τ 1 办

然 K ~ n 0 於 殊 す ば 不 る 1 H る 鞔 近 步 勞 働 者 取 る 者 る ~ 邦 0 7 0 は 國 所 保 有 Cr 1 其 的 ~( 險 を 0 な 及 は 風 制 確 膱  $b_{\bullet}$ 潮 CK 疾 保 を 度 病遭 漸 雪 0 養 る ζ. 所 得 朝 設 難 0 喪失 浦 手 野 段 實 0 K 識 0 制 老 者 施 方 法 途 度 年 0 世 爾 3 餘 Z.V 刨 留 ₹ 依 5 亦 意 0 --b 身 す 义 る 原 體 以 る *;*( 肵 因 مسب 0 K 70 般 故 攻 0 0 障 爲 な る 究 K 方 失 L 勞 K 實 3 働 基 試 Ł 業 K V 雏 K 者 伴 づ 钋 8 劉 .( 0 lif 6 V は し る ---3 失 力 7 1 3 1

失業保險論

一策 す る は 不 至 ~ Ţ 3 3 સુ K 7 0 者 う K 及 所 Ch る を 業 4 險 が近 L め 0 h 來 Ł

(2) (2) (1)

以 殆 ક を 為 3 K 7 失 全 業 業 7 除 可 0) 全 Ť 合 p 世 K 5 否 は of 其 は n 當 き h 1 L Ţ 0) 办 所得 現 K 遭遇 疑 圣 間 75 المح 3 જ H 3. 失 3 業 を U Ŋ 3 K を 對 る 不 O士 3 જ 安 組 る 全 織 0 7 0 な 相 觀 5 5 當 な 7 是 0 B な T K る  $b_{\circ}$ る 4 非 組 最大 的 茨。 織 給 從 0) ~ 0 目 を

曲

來、保

0

7

定

何

方

K

於

7

は

人

0

意

志

K

づ

か

0

方

K

於

1

給

を 7 保 其 る ~ 支 0 0 K す な る 7 0 き 分 Ø み。 人 家 定 0 す 0 う 7 0 换 る 的 言 給 を す 付 0 生 卽 る 存 5 ば 5 K 虞あ す 發 所 Ť る 所 て 3 ۲ 保 叉 0 と之 は 險 巴 す す 實 數 全 K 及 際 額 K 舍 \$ 0 Ż Ł 危 CS 大 \$ に K 7 遭 る 7 0 遇 刨 Ø す <del>-----</del> 5 定 る 盟 立 子 0 主 合 在 B を Ø は 0 出 N 0 す 算 75 然 ~ め之 持 は る 定 生 b 卽 加 冝 世 M

業保險論

き、從 る 勞 K. 膱 创. 働 算 人 士 者 を 7 1 定 縱 Й. 0 0 0 分 3 ふ 損 7 b 害 V る H 人に を と 75 3 生 士 る 所 亦 依 即 謂 可 る 世 は 5 B 其 Ł 全 冤 危 部 U 0 險 を n 額 定 3. 0 加 0 は 0 程 入 合 る 組 失 事 多 度 織 者 業 K 12 數 者 を 7 は 實 0 多 る 0 失 的 少 可 際 平 に 働 大 き 3 K た 職 र 者 小 NJ. る 0 必 業 0 0 0 7 喪 其 存 ٤ 亦 失 發生 を 勘 す L K 所 ~ 在 る b は  $b_{\circ}$ 得 0 Ł 不 勘 其 觖 る は 際 世 गा 地 2, 闙 云 K. 能 . I 而 0  $b_{\circ}$ 事  $\sim$ 位 3 其 不 Ł 3 間 幸 少 云 故 3 同 安 K 必 કેં K 遭遇 固 是 Y 夾 等 を

### BAC BAC

0 4, は b  $b_{\circ}$ Ł 何 雖 12 ઇ 0 性 質 種 保 立 Ŀ 類 實 0 世 0 行 保 組 險 織 L 得 ž を 成 績 可 間 設 頗 き は け 0 ず 3 7 觀 不 7 间 充 勘 \$2 燱 分 週 b 沒 ( 耆 然 彭 1/ る 3 數 保 71> ય 小 0 實 0 0 沚 際 团 V 實 K 會 其 0) 際 組 Z 方 0 織 K 損 Mi 伴 を 害 焦 見 ゔ 全 7, 分 を る 冤 酡 小 0 礼 3 保 7)> 3. る 險 る

12 す 2. る る 1 *b* 0 貲 行 3 K る 小 0 之 る 77 r 也 邎 が カ> K 大 7 K 外 方 T る 今 な 廣 B 困 ず。 難 0 行 之 失 は 業 K 3 保 1 生 ঠ રુ 命 Ø 如 0 火 D き 疾 Z) る

業 8 K K る ..... す 失 於 者 薬 生 可 ₹ 其 適 亦 7 0 É 用 る 加" 0 좡 0 Ł 次 K 全 意 0 は 志 1 K 1 な 3 依 決 5 る 刘当 中 定 V b 可 す 問 何 7  $\mathcal{C}$ 左 題 之 る る る Ł 右 は 志 世 5 3. 險 る を は る 0 0 7 7 1 事 支 2 太 づ 1 詳 實 ٤ 配 原 あ 75 業 險 则 盲 せ るに在 す る 5 為 刀 0 0 場 る n  $b_{\mathbf{o}}$ 原 目 す 0) ば 的 合 8 1 因 甚  $b_{\mathbf{o}}$ 被 得 0 物 故 K M 12 害 遡 Ł 70 K 75 元 爲 少 者 あ Ъ 8 失 る て之 來 實あ す 11> み 業 0 b 1 可 復 5 か 故 保 從 玄 ず 險  $b_{\zeta}$ B. 70 3 7 卽 Ł 旆 生 K જ カ> K 產 及 世 依 際 所 Ł と 0 9. 玄 要 ば b は 世 F 吾 る స్త ₩. 大 7 る の可 問 ず、 人 K 賠

失業保險

る 勒 を 5 Ł 業 70 適 7, L 並 業 b 7 Ļ 用 3 τ ず K せ 之 す 今 7  $\bigcirc$ 5% 同 中 を 1 す III, る 保 盟 不 る 失 事 *b* 当 É K 罷 を 정 業 K 沙。 得 此 I 更 意 保 金 别 叉 3. 種 r 過 に 險 K 是 7 0 3 給 は 失 其 0 n 0 其 以 I 外 失 5 7 業 0 7 場 業 ば 外 K 0) 手 あ を 閉 ·Ø 置 途 可 自 保 此 75 る 悉 各 險 步 己 B あ 等 0 < 0 る of K 0 0 1/-否 疾 0 7 實 定 保 づ 病 行 Þ 原 せ K 事 时 第 其 K 1 0 5 团 切 項 問 他 解 る 中 ----る 南 之 以 題 ヅ ----0 \ 6 外 業 定 を 17 問 0 て 其 如 る. 題 種 0 は 3 適 之 失 K 類 き 其 K 對 實 用 0 づ 不 ٤ す 原 項 九 ~ 看 適 る Ŕ 因 る 失 第 7 ---業 K 也 す 基 失 を 般 K 9. 肼 業 決 す 刀 的 0 る づ 保 定 W は せ る 0 L & る す 間 題 不 3. 7  $\emptyset$ 因 公 を 任 る 決 失 12 失 亦 સુ 保 平 適 tc を 業 業 る 險 0 少 或 用 的 下 保 0 5 を 及 な 老 者 結 Ų 0 區 2 カ>

,7 7 雇 な 7 加 主 る る ঠ K 金 失 る 爲 不 平 更 7 0 す IF. 省 者 あ を 保 Ł 强 を る E 世 M, 全 N 1 K 0 之と あ 陷 か n て Z". る 5 る 0 保 場 h ä 卒 反 E 冤 な を 合 か 資 机 る K K K 0 K ય 义 2. は 金 K る 0 業 0 本 す 世 了 を 主 獎 を 此 カ> ね 0 加 I 否 す 1 CK る I. K す 場 0 失 7 0 を \* を 生 丌 K な る ず 刨 h 0 3 な 方 て ħ ヅ 色 被 此 h K 5 面 0 企 保 業 至 至 を 等 力> 失 を 者 l 家 怠 事 K  $\aleph$ 0 勞 る 業 有 5 0 負惰 を 働 及 tt. 可 7

失業保險驗

K る ----7 係 方 此 密 祭 1/2 項 於 Z,, 3 0 0 發 る 次 て 關 生 第 係 75. 題 •---る b 般 を 介 0 73 つ 0 \$2 Ė 決 Ł を 之 理 K 道 依 K 公 Œ b 0 費 刀 0 7 Š 上 左 用 る 右 分 K た 自 ZZ 公 世 を 決 己 重 5 0 0 大 泅 る 責 0 K > જ્રે 影 實 汀 任 K Ø 可 鑾 る あ ず 大 之 舍 る 小 E ٤ を p 及 處 共 ----E 否 般 K B は 理 加 p 叉 之、其 し 4 肵 人 何 士 非 --gr Ž., 儿 國 解 そ 常 0) ξŞ る を 負 生 決 此 可 享 Ø 重 產 0 擔 祭 5 家 要 力 方 0 0) 0 事 大 0 法 問 つ 消 項 題 如 小 III 長 何 3 0 75 U 5 K は 亦 7

## 11

K h 失 ぐ 業 N 保 更 7 0) 者 VE 發 所 其 失 謂 生 人 業 失 かゞ 保 被 業 0 意 險 保 0 志 勞 Λ 0) 働 K 實 左 者 行 右 r 0 h 意 44. 5 志 か 其 る K 丌 失 左 1 જી 業 右 期 0 U H. な B 3 る は 0 通 車 0 て 原 其 實 ٤ 是 人 勞 办 な 働 は 1  $b_{\mathbf{o}}$ 者 失 か 業 5 が 再 勞 0 4 る CK 渻 0 期 事 傭 ---度 限 實 世 其 477 ٤ 5 臘 叉

7 る 險 3 K \$ 決 0 紅血 洪 は 7 組 2 次 必 1 8 す る 亦 50 0 至 る 3 京 3 政 0 K 可 的 3 を す 0 了 叉 0 負 故 態 な 7 弯 を 7. は を K を 付 K 於 其 危 貧 失 K of し 迄 殆 步。 業 甘 E 7 義 少 U は 務 る 保 如 貫 h 1 5 7. 定 何 0 U 8 0 j 6 發 る 了 0) 7. K 7 め 3 る 可 7 就 義 す નુક 可 介 亦 職 0 可 5 ば 5 ٠.... 75 7 其 世 4. ば 0 0 哲 安 義 然 存 を 下 3 K す 至 務 取 n 爾 步 K 然 如 3 3. を 3 は b 2 餘 金 3, 甚 3 何 Ł 1 勞 文 5 だ 働 冤 3 水 然 7 8 規 n 者 た 勞 定 0 K Z;, 0 ず。 遵 H 3 勞 負 0 Z, 叫 K 11> 3 П は E 失 す 可 K \* 額 な U 業 6 經 5 此 抑 存 る (C) る K. 場 ず。 •િફે-K 就 步 場 m ド 者 3 合 峇 覹 U は 2 義 K. ( 6 17

m

陖

11

四二

際 を 行 る 0 1 は W を 成 0 失 亦 示 \$, う を 績 業 る す ば 1 亦 給 K あ K 與 足 上 Ø 3 K だ 人 づ 享 至 各 5 良 取 可 大 得 際  $b_{0}$ 個 h 好 70 す 上 0 0 な K 止 J. 力> 75 ž を 정 な 0 る 具 7 其 11> 7. 困 す 7 次 す え 失 Ö 可 3 口 3 失 は ず 7 だ 5 組 嚴 蒄 Þ 單 京 5. 否 密 Z 不 期 K 全 8 な 可 p 次 間 此 な 能 圣 る K る る 事 常 限 0 事 視 定 に V. は を す 實 义 0 行 3 以 \$, 查 K ---4 る す 0 止 般 N 7 當 必 る 女 失 かご K 組 0 該 要 如 0 業 認 5 文 本 也 必 失 は 保 B 組 良 K 要 業 更 5 險 者,に 其 を 實 失 n は 及 す 失 業 行 隨 0 た 果 業 保 近 全 伴 0 る 勞 8 給 な 險 困 જ 世 U 步 て與 る 2. 金 難 0 < ir

L. 諸 K 洪 定 は 72 K 鄨 險 £ K 0 於 财 行 は る 至 爾 大 餘 0 通 の難 保 な 等 相

Z 2 -**ð**. 6 き K な き 7 5 す 享 る 0 を 0 7 \$. *b*. 充 的 1 內 す 限 3, K 後 る K る 目 及 可 6 7 걿 0 自 7 义 K 0 75 第 V \_\_\_\_ 的 迫 •---定 與 K カ> 0 K K n સ્ る 8 3 は 定 3 失 Ć 爲 ( K な る 72 業 K 70 2 入 ふ 者 至 人 る K 加 8 を b 0) 0 入 3, ( 自 2 戟 は ا ع 長 組 J る な 5 K 可 外 來 而 限 し 更 5 な 7 K *b* 度 0 故 B 7 7 圣 京 日 直 第 る 叉 由 K 政 定 政 Ξ B な 3 T K 該 保 策 は K を 給 上 自 0 金 0 0) 規 0 理 者 5 失 0 定 な 必 業 享 す ż 由 述 を 者 る 정 を 0 0 1 當 浓 基 注 7 0) 0) 亦 を 該 U 定 生 [目 づ ---步 r る 存 は 的 る 7 1 ඵ 2.

一四三

13

的 13. 次 は 3 b 達 其 此 本 九 K カゴ 等三 害心 實 來 世 B 行 0 通 規 す は 主 gr 0 定 亦 る ず 0 た 0 7 る 却 定 事 及 7 を 75 Ch 遂 る Š 行 £ 8 可 は n 75 失 業 道 莎。 0 カ> 德 保 上 蓋 險 上 な 0 し 經 る 其 營 反 害 規 上 0 必 定 目 は 要 百 的 其 • 0 出 步 事 す \* は 其 頂 額 る 47 享 5 75 0 n Iď る 办 失 8 9, を 業 實 3 見 保 際 可 'n 上 る V 適 可 0 ( 监 VI 目 W

# Ħ.

金 b 上 公 0 0 支 平 重 辦 大 K K 1 及 問 題 集 Ch す 人 す 詹 及 は 可 理 3 0 金 યુ 費 0) を K K 方 任 麡 要 童 す 4)-L 0 及 3 す 從 S --資 3 7 失 15 見 勞 企 尔 可 は 45 る 者 Z ---山 限 0) 0 0 之を 失 往 1/2 業 係 保 被 n 險 *b* 本 ž K 人 來 1/ 在 刨 0 V b5 12 7 沚 け 加 近 す 入  $\lambda$ 云 政 る 勞 者 失 策 全 ば 上 社: 者 會 0 見の 全 t

生 17 至 る て 產 此 b 力> ٤ 施 企 0 加 す 勘 Ø 近 民 は 7 な は あ 外 利 雇 動 *b* 盆 5 な 享 K 主 古 5 た E 並 3. 0 K 3 勞 國 見 至 0 可 స్త 當 働 5 地 家 0 的 ず。 ょ 0 義 者 0 1 b 理 7 0 す を 0 負 生 失 す 由 置 業 ば Ł 13 Si 0 1/5 見 11 b る 公 相 同 可 は 生 き 事 机 n 1/-0 產 實 JĬ (1) 日 0 勘 組 至 0 公 1 亦 由 b 團 從 0 0 K 0 料 見 在 2 體 Ţ 變 分 ----解 其 0 資 定 b ٤ 支 平 8 0 0) 0 次 12 L K 0 出 結  $b_{\circ}$ 各 主 ~ す 0 果に 企 此 K 可 奎 保 此 ٤ 当 家 對 醿 る 險 せ す は K す 出 ぞ Ø K を る 勿 る 可 7 冤 સુ 保 0 疆 各 યુ Ė 護 理 N 對 出 は 併 7 0 સ્ 次 加 K Ł 申 8 此 谷 了 3 入 至 0) 0

渝

16

かぶ 業 0 す 任 世 意 る 0 K 加 7. 入 な  $\emptyset$ T あ に 係 を 团 難 る 場 施 な 貫 先 る 年 合 3 0 瑞 K 30 後再 於 る な 西 を得 0 0 7 ኔ 者 は 耆 肵 1/2 K CK" は ~" なき 失 ず 加 顶 )**L**. 入 者 業 入 ン 市 を 0) 장 決 0 丽 て K 定 於 制 少 大 制 7 す な 叉 負 7 酌 を た 從 3 ----步 0 大 類 0 0 を 酌 牲 75 2 都 0 働 感 b す Ø) Ī 包 L 者 7 ক্ত 全 ね ば 爾 かゞ 其 般 行 餘 起

相 0 與 r 爲 7 0) 19. U 者 各 自 0 出 保 險

可

額 す  $\mathcal{H}$ 業 所 見 は 百 ----百 勞 る 言 加 ----相 八 當 7 0 K 日 0 均 な 浝 七 0 用 Ħ. \_\_\_ 布で費即に用 千五 r は 5 的 K す 全 百 \_\_\_ 0 ----部 七 K 週 約 八 Ŧ Ø 如 7 負 日 办。 萬三百 十 多 六布 する 勞 百 少 0 重 萬 宛 7 麻 的 なら い過ぎざ ٤ рц 0 K 0 關 す + 事. K 失 失 過 ざる 業 は 業 九 3" d' 給 人 叉 क्ष 者 的 E ず。 3 以 就 與 は は 可 尨 業 平 を 均 勞 を し 반 然る る す て 者 DZ, 加 K 日 1/ 同 స్  $\equiv$ 逐 尔 る 年 7 K シ 行 若 る K K 世 六 t る 0 雇 於 ば 萬 7 主及 此 H 妨 之 な Ł ッ 氏 ず 出 る K 千 な \_\_\_.

保

を 事 0 0 7 て 70 る に 爈 Ŋ 業 組 す 合 き 1 7 H. E せ 7 を 7. 行 3 10 次 3 中 る p な 0 を る ٤ 車 だ少 す 考 は 門 遭 察 3 的 す な 勞 る 0 K を 5 1 紹 叉 は ,Z" 如 介 る 何 組 た L .n ず b 叉 ઍ 觀 雖 は 充 營 上 分 8 \$L 市 0 U 0 K 町 斯 失 7 業 る 自 組 保 等 13

元 ず る યુ 0) 完 0 全 3 な 강 0) III. 0 は一 B, 度 ず。 0 可 (三)廣 及 違 的 K •---0 ~ 働 域 K 者 冝 0 を b 包 ~ 括 之 者 44. を を そ J. gr

0 0 3. 題 る r 之 す ζ 方 上 る 2, 諸 當 ず。 Z, 久 就 的 る 3 膱 四 K 組 織 織 を を 化 觀 5 問 20 \$L 題 目 ば る 監 7 何 可 督 0 n 3 3 視 છે. 任 完 る 0 題、同 全 K 問 b K 題 人 然 0 を 0 る 如 I 要 K 及 Ē 术 今 C 熟 K K

K 疾 病 0 0 ٤ 0 K 組 市 7 同 業 次 0 ζ 3 あ 정 る 0 カゾ Ţ 上 は 云 K 全 & ঠ 勞 組 部 0 を 働 K 0 合 勞働者 得 0 非 0 職業 其 ず。 ず。 叉 4 的 長 的 獨 癈 圣 n 疾保 分 包 h 劃 括 第 44. 四 を H 多 3 る 0 0 努 件 0 す る ず 0 る 長 を 卽 は K 見 5 7 點 を る ず 叉 0

失業保險

四九

3, 3 0 K 業 途 0 な 實 を る r な 逐 あ は げ る U かご X 0 行 配 易 K 門 政 炒 的 調 達 な 筹 を 查 同 す 爲 < 0 F ٤ 紹 加 स्र 介 0) 色 沙江 機 所 现 上 ----に、此 大 は 可 存 3 合 長 し、未 常 0 組 5 失 曾 處 業 ず。 築 K 到 12 F. 答 底 餌 來 9 勞 日 有 b は 失 其 1 1 H カ> 20 者 70 險 る 0 澌 0 勞 K K ず。 用 可 叉 き 的 K 密 所 K 適 K 當 1 接 50 Ţ 0 觸 る る 0) B L 次 行 働 紹 う は  $b_{\mathbf{o}}$ 此 分 す TIF 7 介 0)

督 す 0 6 心 實 K Ż. を 行 Ś 0 あ

基 知 當 3. J. 同 を す す 今 礎 3 ---る 組 3 ٤ 0 团 ず。 合 加 所 政 如 0 ζ な 下 加 0 曾 b 0 き ঠ 大 K K 組 7 組 3 加 增 羅 織 ----ず W. 入 合 0 切 大 せ. 斯 大 せ を す 計 0 3 る る 利 然 勞 る 職 大 畫 者 用 組 働 ず 及 1 は は 業 至 3 CK. 0 織 當 者 す を 雇 を 9 る 種 は K 主 0 强 亦 類 設 勞 は 0 耳の 及 定 實 制 ----働 際 的 者 大 CA" 0 出 得 疑 組 組 Ŀ VI 0 糾 合 言 合 75 ---0 す b ふ 合 小 た ٤ III 5 7 す て ζ る 7 趸 7 之 行 る 加 其 3" 0 Ť 組 を る ঠ 2. 泩 る る K II) 意 於 は K 5 7 從 ~ 3. Ž, 2 組 ζ 0 は ひ、監 廣大と 3 合 は 万 失 を K 心 組 所 0 世 督 合 75 案 Ł 下 人 保 T 及 たに は員 爲 5 0 蓋

保

 $\mathbb{C}$ し。 K 4 K 從 之 3, h あ 7 勞 可 を る 7)> 70 其 て 糺 補給 可 જ る 局 事 國家 5 谷 すっ 故 年 を た 圣 \$ 3" 基 立 別 るを K る 失 的 金 る . E 今 Ł 0 7 は を な な 干 を 冤 Ø 3,  $b_{\mathbf{o}}$ 涉 處 す n < る 理 定 此 0 る ず。 な 失 Q) \* 下 す K 3 他失 る 補 Ħ 1 3 失業 を る 今 業 ----K 0 理 的 0 可 與 自 0 身 絕 る 0 定 な の責 と 者 Ø 事 Ø な 勞 仼 合 9 જ 為 に委する 同 問 ٤ K 組 な は 亦 b 題 望 云 7 合 舍 朋 7 ঠ্ 中、嚴 洪 K 女 令 合 જુ 3 就 K  $\lambda$ 律 し 0 工 格 國 7  $\kappa$ き 丽 補 0 1 ۲ 於 な 如 給 を :( 多 ٤ る た 定 て 7 Ł 失 は K K 現 H 0 出 に一九 業 額 2, H Ø 技 B 品 30 3 術 る 别 を 上 O ŋ 組 は 정 0 0 5 之 八 為に Ø 0 す K • る を す 3, 原 年 K 題 る は 0 る 3 如 0

8 之、失 3. 7 0 は 查 足 次 な 制 度 は 定 然 滴 0 る 際 K な K 於 働 ~ 組 は 合 紹 重 K 介 大 は 0 万 ----る K 此 連 絡 絡 翮 7 3 如 實 3 現 せ r る 世

當 す Ø 自 意 險 ば 的 的 的 0 非 自 云 0 治 京 行 英 Ś 的 方 米 法 W を 8 組 者 K 其 る n を 依 珊 ず 他 K 其 b K す 7 實 組 行 肵 -( 0 合 失 0 る 亦 7 業 を は 通 を 7 的 世 づ 易 7 業 能 2 K U 非 す 力 0 を 世 K ٤ 自 3" かず を 耳 せ る 정 施 h 施 સુ 義 次 體 適 か。 0 越 世 જ う 實 h 1 0 る 0 ٤ 後 0 す 猨 處 類 K る 待 置 實 合 0 75 W 0 10 勞 K tc る は 7 ઍ 要 其 ず を 吾 は 純 業 最 省 證 人 K 者 左 は

、業 保

る 0 政 治  $\kappa$ 的 反 對 る K 失 0 7 0 を を之 冤 K 委せ 可 h ٤ す 万 る 0 段と 0 な は 3 勞 0 看 働 遲 次 企 K d 國

就 業 音 職 保 7 7 K 的 條 0) 存 險 能 立. 1 0 其 餘 何 を 力 目 K 2 效 安 的 全 K  $\sim$ 己 ず。 あ つ 0 之を U 本 意 多 K す 3 7 જ 7, 0 す る 0 1 *b* を る T τ 如 業 實施 ₹. 0 7 然 其 結 2. 完 然 せら る 果 カ> 全 力 ž . સ્ટ્રે 0 n 士 全 孜 정 救 其 る 然 た 0 濟 實行 爲に る 其 す な 行 機 る 所 會 及 ۲ 換 言 多 K r 当 上 勞 な す 7 し。 働 若れ Ø 0 者 困

大 望 n と云 要 τ 項 ঠ K た を 业 る 不 得ず。 · 可 2 は る K · 1/2 3 至 0 る Z 0 照 也 列 ば 業 其 者 0 0 b 來 策 意 は 上 慮 亦 す 決 0

失